

令和元年 10月砥部病院高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo. 162

中予地域の認知症家族の集いは毎月第2月曜日午後1時～3時、場所は松山市道後「愛媛看護協会」1階です。なお砥部病院認知症疾患医療センターでは、当院西隣介護付有料老人ホームTo-be1階「タやけこやけ」で毎週金曜日午後1時半から2時半認知症カフェ「オレンジカフェ」、また月1回第2水曜日に同じ場所、同じ時間で、若年性認知症の方対象で当事者カフェ「おれんじドア えひめ（べにまどんな）」を開催しています。



布わらじ作り



布団カバーの布地を割いて、わらの代わりに作り、わらじを編んでみました。布を割いたり、足でわらじを編んでみたりする間、「あーだ、こーだ」と思いつきで盛り上がりました。鼻緒を挟んで、歩くことはとっても足に良いと聞きます。でももっと上手に編みたい!!!御指導下さる方、大募集中です!



秋の大????運動会

9月には、愛媛大学医学部学生が介護実習にきました。実りの秋を体験、稲刈りをいっしょにしました。秋といえば、スポーツの秋がやってきました。ワールドカップラグビーと同時期にセンターでは、大運動会を開催しております。センター1階9月27日、10月は、2日4階、9日2階、16日3階で行ないます。また、10月は30日に夢物語が来てくれます。



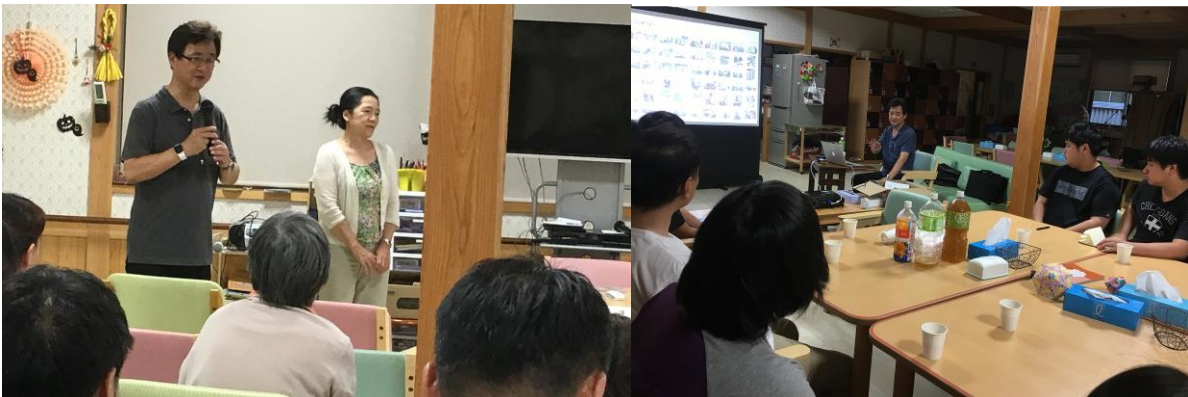
認知症疾患医療センターの活動



9月は、国際アルツハイマーデーでもあり、若年性認知症の講演会がさかんに開催されました。若年性認知症コーディネーター事業、松山市医師会、愛媛大学認知症疾患医療センター講演会、愛媛県ケア専門士会、認知症の人と家族の会愛媛支部とそれぞれの会に参加させていただ

いております。

また砥部町内にある愛媛県医療技術大学から介護付有料老人ホーム・デイサービス To-be に学生さんが実習に来られました。2日には昼休みに指導教官の先生とともに認知症カフェたやけこやけに寄っていただきました。研究にも協力させて頂いております。9日は、伊予医師会地域共生委員会研修会をデイサービスで開きました。内容は松山市介護保健課矢川ひとみ先生のお話でした。砥部町内の介護保険の関係施設にも参加周知したところ多くの参加者がありました。11日には介護付有料老人ホーム To-be 職員向け研修会で「パーソン・センタード・ケア」についてセンター長が話しました。



10月は、12日に久万高原町で講演会、また14日砥部町麻生地区で啓発活動「ラン伴 in えひめ 砥部町麻生地区をつなぐ」を行ないます。

くまのつぶやき

10月から、砥部病院本館や当高齢者こころのケアセンターに介護士として、フィリピンから外国人技能実習生を受けています。そのためすでに職員として勤務しているフィリピン出身の職員と相談したり、名前をアルファベット表記にしたりしています。



砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室（文責 武田）

相談員：青木（176）・中平（512）・武田（516）・菊地（517）

お気づきの点がありましたら、ご連絡ください。

